

ある 旅行について

会長 増田昌弘

第十九期 昭和二十七年卒



平成二十年六月の總會において好川初代会長の後を引き継ぎ第二代会長に就任しました。

非力な私といたしましては、事務局の荻野弘康先生、浅野修一先生、母校都立三商の講師としてご苦勞いただいたりおります石川昭先生はじめ多くの会員諸兄のご支援ご協力をいただきまして現在頑張っております。

さて都立三商出身者で三商會計人会以外でもいろいろな会合があると存じますが、私は第十九期、昭和二十七年に都立三商を卒業致しました。その第十九期の同期の皆様で「十九期会」という会を結成しておりまして毎月十九日に同期の大関さんが経営されております両国駅の近くにある「大関庵」という「そばや」さんで十九期のメンバーが集り酒を酌み交わし談

笑しております。

メンバーの中に竹内巳喜男さんがおり、彼が所有している軽井沢の別荘「水園」を開放するから使ってくれ、という申し出をいただき、今年の七月に十九期会の有志で軽井沢へ旅行することとなりました。私も参加する予定でしたが、六月に胆石を患い猛烈な苦痛で、夜中の三時に救急車を呼び病院に運ばれ、約一ヶ月間入院することとなり、残念ながら軽井沢への旅行は参加することが出来ませんでした。

しかしまた十月に軽井沢への旅行の計画がでて、今度は私も参加し有志十名で行くこととなり、勝亦弘さんが十人乗りのレンタカーをチャーターし勝亦さんの運転で十月二十日午前九時に上野駅公園口を出発した。

まず平安鎌倉時代の豪族、海野氏の氏神である白鳥神社を参拝した。ここで真田十勇士の一人である海野氏のことを思い出した。そして北国街道信濃十二宿の一つ海野宿を散策し、昼食に安くて、うまい「うなぎや」で食事をした。食事の後、旧軽銀座を通って、軽井沢のシンボル三角屋根の教会

「聖パウロカトリック教会」を通り、群馬県と長野県にまたがる碓氷峠見晴台に到着した。素晴らしい景色であり、県境に石柱が並んでおり私はそこに腰を掛け、左足が群馬県、右足が長野県のポーズで写真を撮ってもらった。



そこを出発して群馬県と長野県にまたがる賽銭箱が二つある珍しいお宮熊野神社、皇太子と美智子様のおロマンスで有名な軽井沢会テニスコート、上流社会の社交場だった旧三笠ホテル、を通り軽井沢で一番の紅葉の素晴らしい所といわれている「雲場池」に到着した。この池は川を堰き止めた周囲一キロ程の池で、その日の紅葉は最高だった。後一週間もたつくと終りだとのことであつた。

そこを出発して軽井沢スケートセンター内に湧く「千ヶ滝温泉」で汗を流し、軽井沢駅の近くにあり「アトリエ・ド・フロマージュ」というイタリア料理店が夕食を取り、竹内さんの別荘「水園」に着した。

その間勝亦さんはずっと運転、我々は席で酒を飲み談笑して行つた。勝亦さんは「おれは運転が好きだから」と言っていたが、それにしても申し訳ないと思つた。また良く道を知っているのに感心したこと、夜が更けるのも忘れ談笑した。

翌日「水園」を出発して一七八三年浅間山の噴火で押し出された溶岩によつてできた鬼押出し、標高一、八〇〇メートルにある乳白色の温泉地万座温泉、右も左も素晴らしい大展望で馬の背のような志賀草津高原ルートを通って横手山展望台に到着した。ここも素晴らしい景色であつた。

そこから栗の町「小布施」に行き昼食は栗おこわで舌鼓を打つた。昼食後葛飾北斎が絵描いた二十一畳の天井絵「八方睨み鳳凰図」のある岩松院を参拝し、小諸にある農協が経営している「あぐりの湯」で汗を流して一路東京へ帰つて来た。本当に楽しい旅行であつた。

ここで「水園」でお世話になつ

た竹内巳喜男さんの紹介をさせていただく、竹内さんは都立三商から明治大学商学部に入學し、スケート部に入部、男子シングルで学生選手権大会で優勝。オリンピック候補選手となり、その後アイスクラス選手として、一九五五年から一九六四年まで全日本選手権において十連覇を達成した。

そして一九六八年から一九七七年まで日本スケート連盟フィギュア部強化部長を務められ、国際審判員でもあつた。

強化部長として選手育成のため自力で一九七二年軽井沢に合宿所兼別荘を建設、竹内さんが三笠宮殿下（昭和天皇の弟君）にスケートをお教えしたこともあり、宮様が当所にお立寄りの折この建物に「水園」と御名付を賜わつたとのこと、宮様と竹内さんが並んで写した写真が「水園」に飾ってありました。

またオリンピックで優勝した荒川静香さん等多くのスケート選手が毎年この「水園」に合宿に来たそうです。

アメリカのオリンピック代表選手だったジャネット・リンさんと竹内さんが二人で並んで写した写真も飾ってあり、一九七一年にフランスのリヨンで彼女と竹内さんがダンスを踊っている写真をテレホンカードにしてあり、先日私が

その貴重なテレホンカードを頂き、現在大切に金庫の中に保管している。

またアメリカの有名な女優マリリン・モンローさんと二人で写した写真もありました。

この様に一芸に秀れた竹内巳喜

思いのまま

石川 昭

昭和三十三年卒

男さんが母校都立三商出身であり、しかも私と同期であることに誇りを感じております。

これからも益々お元気で後進の指導に当たっていただくことを祈念し、筆を置く次第です。

・市民講師 残念ながら、今年には税務会計の事業を希望する生徒はなく、授業は成立しなかった。

商業高校・会計の地盤沈下！

・非常に厳しい零細企業、税務会計事務所を始めて十四年、いい時期はほとんど無かったがリーマンショック後、企業は今日まで続いている酷さ、回復の気配さえない状況、過去の悪いときは仕事はあつたが利益が出ない、今は仕事がない！いつまで存続できるか？

当事務所も新規関与先なし、三件廃業・・・

・体調この一年 四年前、人間ドックで検診、高血糖値で糖尿病と診断され、薬一日一個と食事は腹八分、間食はダメ、甘い菓子類はダメ、・・・で、数値は改善し今日に至っているが、一昨年

頃から糖尿病による眼の状態が悪化、物が見にくい今日この頃だ。

また、歯の治療を始め完了は来年七月頃か？加えて、特に異常は発見されなかったが、MRIのお世話に二回なった。

・税の無駄使い 毎日のように報道される税の無駄遣い、年金の無駄遣い、杜撰な事務処理等、一向に改善されない状況・・・

・政権交代の結果、歳出の徹底的削減（無駄の排除）が検討されたが、概算要求九十五兆円のうち七千億円、全く期待はずれ！徹底的削減になっていない！

一例であるが、二人日（準備を含めると四人日以上）かけての零細企業に対する税務調査、結果は九万円の否認、電子申告の奨励のため所轄署の副署長の会計事務所訪

問（九十%実施の）無駄、全く費用対効果無視、海外取引、金融取引、NET取引等新しい取引、金持ちの資産形成状況等々に重点を置き人材投入すべし。

・電子申告 当局は盛んに電子申告で！とやかましくいつているが、ほんとうに使い易いe-Taxソフトであることが先、良いソフトであれば黙っていても使うであろう。

今のソフトはベンダーのシステムに組み込まれ、会計事務所はソフト料金を支払って電子申告を実施しているのが現状、余分な出費となつている。つまり、税務会計ソフトに組み込まれた国税の電子申告ソフトを使い電子申告を実施している。電子申告ソフト単独使用でない。単独使用は無理（非効率）（電子申告はベンダーの利益に寄与）

・AI SaaS、JISaaS 事務所には端末パソコン（安い）とプリンター（ペーパーレスにすれば不要）とインターネット接続環境で、サーバー、容量の大きい記憶装置付きパソコン、各種会計ソフト、税務ソフトの所有は不要、一方、中央の巨大コンピュータと各種ソフトを皆んなで共同使用するシステムとのこと、十余年先の事務所の姿？実現できれば良い

システムと思つたが、が開発体制、開発費用など詳細は不明、この講習会に参加（無料）。結論は会員入会と二十万の会費集めのようなあつた。

・阿部次郎 若いときから気になつている阿部次郎の三太郎の日記に次の言葉がある。悪とは？善とは？、よき人とは？

悪をあらわすは 偽りて善なるよりよし。

悪を嘆くは悪を あらわすよりよし。

悪を憎むは悪を嘆くよりよし。

悪と戦うは悪を憎むよりよし。

善をなすは悪と戦うよりよし。

よき人となるには 善をなすよりよし。

よき人となれ。 すべてのごこの泉より 流れ出でん。

・今年も残り少なく、また年末年始の休みも多く、忘年会、新年会の予定、年末調整業務、個人の確定申告の準備等々、気にしながら・・・

編集の先生には何時も原稿が遅くなり申し訳ありません。 以上

三商会計人会事務局

東京都台東区東上野1丁目24番4号
丸千第二ビル2階 浅野修一事務所内
電話 03 (3835) 2 2 3 3 番 (代表)
FAX 03 (3832) 7 1 7 5 番

ウォーキングと

お遍路

公認会計士 帆足 誠 (十期生)

絶対安静で病床に伏さない限り
 通常人間は毎日数百歩乃至一万歩
 程度は歩いている。私の場合住
 居が郊外の私鉄駅に近く、事務所
 も都心の駅に比較的近いため、所
 用で関与先へ出向かないと一日四
 千歩程度で終わってしまう。年間
 三百万歩を目標としている私とし
 ては大変不満足で、昼休みあるい
 は帰路を利用してせめて毎日八千
 歩程度は歩くよう努めている。

ウォーキングとの出会いは、三
 商入学の時に始まる。当時の名物
 校長が、校舎新築に際し、通学の
 便であった「市電・バス」の最寄
 りの停留所から二キロ以上離れた場
 所を選定したため(質実剛健の気
 風養成のためか)毎日最低四キロ
 (一里)を歩くことが当然となり、
 五年間特にウォーキング等と意識
 することもなく三商時代を過ごし
 た。私達の二年先輩までは卒業記
 念旅行のひとつとして、お江戸日
 本橋から神戸湊川神社まで一ヶ月
 余をかける徒歩旅行が企画されて
 いたほど歩くことは校風に馴染ん
 でいた。

その後十年を経て改めて「ウォ
 ーキング」を意識したのは十五年
 前「古希」を過ぎて四国八十八ヶ
 所の歩き遍路を始めた時であつた。
 三年間で四十五日を費やし全行程
 のうち五五〇キロを歩いた時、途中
 行き会ってお遍路さんとの話らい、
 宿坊での同宿の人たちとの話しか
 ら「歩くこと」を意識し、歩ける
 ことへの感謝の念を持つに至つた。
 その後は東税健保組合主催の春秋
 の遠足、三ヶ月間一万歩運動に定
 期的に参加し、また秩父三十四ヶ
 所札所廻りも二回ほど歩いた。秩
 父札所は全部歩いて一〇〇キロ程
 度で、たまさか住居と同じ私鉄沿
 線でもあるので八〜一〇回程度に
 分けて歩くことが出来た。次なる
 目標としては坂東三十三ヶ所と定
 め一番札所の鎌倉杉本寺へ詣つた。
 東京・神奈川・埼玉あたりは一日
 二、三ヶ所に絞つて歩くことも出
 来たが、一周一、三〇〇キロから
 坂東一円ともなると交通の便から
 して個人で歩くのは自信がなく、
 バス会社主催の巡拝ツアーに乗
 することとした。このツアーは年

十二回程度毎月一回の催しで、一
 年で坂東札所全部を巡る企画であ
 る。必ずしも全行程参加の必要は
 なく、私のように遠隔地のみも参
 加も可能で、余すところ三十二、
 三十三番二ヶ所のみとなつた。当
 初の計画では坂東を終えてから西
 国札所巡りを企画していたが、同
 バス会社で西国ツアーも次の要領
 で企画していたのでこれに三回ほ
 ど参加した。

三ヶ月ごと年四回 一回二泊
 三日

バスツアーに参加して始めて知
 つたことだが、同乗者は既に何回
 も同行している人が多くいづれも
 札所ツアーに相応しい年齢層の人
 々で、殊に女性が多く見られる。
 皆さんそれぞれ歩行に備えて足拵
 えは万全で手に数珠を持つものの、
 服装はいたつて簡略。白衣に笈摺
 金剛杖といったような物々しい装
 束は皆無であつた。

坂東札所で記憶に残るのは二十
 一番札所の日輪寺で、袋田の滝に
 近く茨城、栃木、福島の県境にそ
 そびえる八溝山にある。途中の険
 しさは並々ならぬものがあり、
 「八溝知らずの偽坂東」とうたわ
 れるのも宜なるかなと思ひ知らさ
 れた。往時の人は如何致して巡拝
 されたのかとその信仰心に驚きい
 った。また四国ツアーで訪れた一

番札所那智山青岸渡寺を始めとす
 る二番紀三井寺、十六番清水寺等
 々はさすが平安朝以来の歴史の重
 感じられた。
 さてどのお寺さんにも必ずご本
 尊様として仏像が安置されている。
 素人眼には、しかも薄暗い光明で
 は、いづれの仏像も似たりよつた
 りに見えるが大別すると次のよ
 うになる。

如来

悟りを開いて仏になつた
 覚者で、主な如来像とし
 て、釈迦、阿弥陀、薬師
 大日、毘盧舎那などがあ
 げられる。大日を除き装
 身具をつけていない。

菩薩

自ら悟りを開き衆生の教
 化、救済も行う。如来の
 一番弟子で全身に装身具
 をつけ宝冠をいただく。
 観音、勢至、弥勒、普賢、
 文殊、地藏、虚空蔵など

名王

如来の使者で悪さをこら
 しめるのが役目。忿怒面
 が多く、多数の顔や腕、
 目をつけるなど奇怪な姿
 をしており装身具ももの
 のしい。不動、愛染、
 孔雀など。

天部

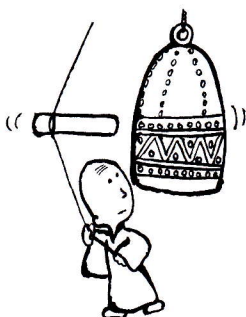
昔からインドにあつたバ
 ラモン教などの神々が仏
 法を守る像になつた。梵
 天、帝釈天は一对とされ、

羅漢

持国、增長、広目、多聞
 の四天王は四隅に安置さ
 れる。主な天部像として
 は、ほかに毘沙門、吉祥
 弁財など。

このうち最もポピュラーなのが
 観音様と称される観音菩薩で、観
 世音菩薩、観自在菩薩とも呼ばれ
 ている。法を説く如来と違い衆生
 に現世利益を施すといわれ、聖、
 十一面、千手、如意輪、准胝(天
 台系では不空縹索)、馬頭が六観
 音とされる。

ちなみに東京の人々にはお馴染
 みの浅草の観音様は坂東十三番札
 所。ご本尊は「聖観世音菩薩」で、
 東京で最古の寺といわれている。
 これからも努めてウォーキング
 に精を出し、三コウ(健康、信仰、
 観光)にあやかりたいものと願っ
 ている。



『日米同盟』

雑感あれこれ

三商同窓会会長
柴崎晴雄
昭和三十三年卒

一、はじめに

『パニックは政策の母である』とは、イデオロムの一つであると言った専門家がいたが、昨年九月のリーマン・ショックから政権交代を挟んで、最近の「ドバイ・バブルの崩壊」があった。ドバイの一件は周辺地区だけの小さな信用不安に過ぎず、日本の金融システムに危機が及ぶには至らなかった。この些細なことより為替の急変動といった外部要因に起因して、些か立直りを見せたかに見えた企業業績も二番底を探りに行こうとしているのが実情だ。

こうした経済環境の厳しさに政府も背を叩かれるように、遅ればせながらデフレ宣言をした。あの米国でさえ来年の成長率二・九%と見通しているのに、わが国は年〇・二%で三年間ではデフレ脱却が望めない。仮にデフレ脱却した場合でも明確な脱却宣言されたためしが過去にない。鳩山新政権による経済運営等の施策の力量が試されることになったが、ここぞ「政策の母」の出番であるに拘わ

らず、まだ新政権は不慣れのためか、模索に時間が費やされ、具体的な施策が出されて来ない。歯痒くて手遅れとなりはしないかと案じられる。

かつてグローバル経済に於いて常勝組みであった我が国も、今日では底ぢからは乏しく、BRICSにポストを明渡すのも時間の問題とまで云われる中、庶民は物価安でデフレ歓迎の一面、主力産業の業績停滞から、製品価格(五、では住宅産業に特化して記述)の下落は目を覆うばかりだ。ドイツやローパーやゼネコン等関連産業にとつてはリスク過敏にならざるを得ない。

二、「東アジア共同体構想」は大東亜共栄圏への郷愁か

景気低迷から脱却の使命を負いつつ、新首相は「東アジア共同体」を提唱するため、中韓へ敬服訪問のため旅立ったのは、もはや米国の経済力との見切りをつけ、アジア

近隣へマーケット替えを志向する方が得策との算段からだ。

いま国内事案として目が離せないのは、沖縄の米軍基地の移転問題をめぐり、「日米同盟」の本質に關し政府間で争点を展開している。(十二月五日現在)安全保障の保証は何を以て担保するのか。保障の範囲に防衛のほか経済も含まれるのか。

かつて敗戦後の新憲法をGHQの民主化政策の手始めに、日本の軍事大国化の再現阻止を図る狙いで、「第九条」を盛込んで草案されたが、結果として我が国は五十年後、世界第二位の経済大国に、武器を持たずしてグローバルに飛躍した事実がある。つまり同盟のもとに、鳩山首相が目指す「東アジア共同体」は、戦前に大日本帝国の目指していた「大東亜共栄圏」が時代と戦略を変え、実現しようとしているに等しいと云つては言い過ぎにならうか。「友愛」と云いつつ資源・市場の活路を確保のための障壁撤廃であることが戦略的には似ている。違いがあるとすれば「環太平洋」のもとで安全保障と環境をテーマに米国をパートナーに巻き込んだことか。

十一月中旬に、オバマ米大統領が初来日した。鳩山新首相とは二回目の面識とはいえ、新大統領

領が沖縄の基地問題の決着を手みやげに期待して来たものの、三党連立が早くも捻じれ、閣内不一致もあつて対米交渉は行き詰まりの段階となつていいる。このことは同盟の本質の冷却化の端緒となり始めたことを意味し、米国勢に強い懸念を抱かせることとなつた。明年五十年を迎える安保条約改定の見直しにも絡んで来そうな展開に予断は許せない。

三、新大統領の珍プレー効果

新大統領は滞日僅か三日足らずで駆け足で訪中に向かつた。この間、皇居など表敬訪問スケジュールをこなしたが、十四日(土)のメディア会見会場で急設されたのは、官邸から五百円と至近の赤坂アークヒルズの「サントリーホール」。この日、同ホールでのイベントは日本フィルハーモニー交響楽団の第六一五回定期演奏会であつた。開演時刻は幸運にも週末のアフタヌーン演奏会であつたため、定刻の遅れは特に支障なく、加え会場は万全のセキュリティのもと、この予期せぬビッグイベントに観客は一樣に仰天した。この日が自分の誕生日だつた観客の一人にとつては記念すべき日に遭遇し

て感動していた。

外国高官のセレモニー会場に急遽充当された同ホールとしても前代未聞であつたようだ。まさかコンサート指揮者M・ジークハルトをステージの袖に待たせ、大統領は短時間スピーチを行った。「序でにタクトも振りたいたい。」とは言わず時間も押していたこともあり、即刻退場し次の行程に向かつた。ここが野球場なら始球式に一球投げたかも。(因みに同日の曲目はベートーベンの交響曲第四番・同五番であつた。)

四、モラトリアム法もたらすもの

新政権は国会の会期を延長し、モラトリアム法案(中小企業者等金融円滑化臨時措置法案)を通過させた。デフレ下にあつて、給与ダウン、雇用不安もあり、適時な事案とはいへ、果たして返済債務猶予は想定外の問題提起が考えられないか。いくつか指摘も持たれているとおり、まだ検証は出来ていない。返済猶予は認の基準等が明確でない現状では、融資機関、住宅販売企業の収益低下に拍車をかけ、代物弁済・抵当権実行での法的処理手順など事務的大混乱が発生するのでは？

景気低迷ながら、大企業の大規模破綻がない限り、低金利下での中小企業の低落はガバナンスの未整備な中小会社を除き、それほど多くはないとみる。大手の破綻があるとすれば日本航空かもしれない。以上からモラトリアムなどという死語を誇張した経済金融相の常識を疑うし、時代錯誤も甚だしく適切ではない。八十年前とは比較にならないほどの金融システムは万全であるからだ。

五、販売用不動産の「固定資産」振替え相次ぐ

信用収縮の世相のなか、リスク資産管理の重要性は無視できない現状を鑑みると、急ぎ不動産投資市場の活性化が叫ばれてきた。先に日経紙十一月二十七日付掲載記事に、『不動産を「固定資産」に』と報道されたが、何のことかと注目すると企業の保有不動産（ビル・マンション等）のBS上の計上区分を変更する動きが見られるとのこと。つまり、販売用の物件を「流動資産」から「固定資産」へ区分振替することにより、評価損を回避する狙いであるとされる。

このことは会計ルール上では、固定資産として保有していれば、

仕入れ簿価（A）と時価（B）を比べて時価が下回った場合、差損計上（B-A）する「減損会計」を適用する一方で、これらを流動資産として保有していた場合は「棚卸し資産の低価法」が適用され、決算期ごとに簿価と時価を比較して差額を損失計上する。

こうした会計処理判断は、決算期時点で市況の悪化が継続される傾向にあるなかでは損失が膨らむ市況が上向くまで売却せずに「賃料収入」を目論んで、減価償却費をカバーしつつ収益計上する手法が選択肢のひとつであるとしている。

しかしながら販売用不動産を一時的にも賃貸すれば、中古物件と化してしまう。マンションのごとき不動産は概念的には高額の耐久消費財であり、一時賃貸による消耗修復に要する費用が軽微であれば「修繕費」処理を、多額であれば「資本的支出」として取得価格へ原価加算すればよい。いずれにせよ、会計処理法を每期みだりに変更することは企業会計原則に照らせば「継続性の原則」に準拠しないことにはなる。

六、おわりに

二十一年版『経済財政白書』

（内閣府・刊）が刊行された八月六日の時点では、政権交替の機運が醸成されつつあったことは間違いないが（衆院選は八月三十日投票日）、同白書の編集方針は昨年のデータを駆使して制作されたであろうことが斜め読みして分かった。

参考までに実体とはかなり矛盾すると思われる要点を①～⑥示す。新政権が事業仕分けとその補正予算作業が加わったので、大幅な内容改定を要すると思われる。「白書の補正版」は再販されるのだろうか。

- ① 外需は依然として経済成長のエンジンに。
 - ② 非正規雇用率アップ傾向に。
 - ③ 研究開発・人的資本投資を怠れない。
 - ④ デフレに逆戻りの懸念もなくなかない。（可能性は低い観測）
 - ⑤ 消費者マインドは耐久消費財と住宅投資は右肩上がり。
 - ⑥ 公共投資は前年度を上回る。
- 以上
- （記・十二月八日開戦記念日）

第十七回定期総会、懇親会開催される
浅野修一
（昭和二十九年卒）

三商会計人会第十七回定期総会、懇親会は、平成二十一年六月二十六日（木）午後二時より両国の大関庵にて開催された。出席者は、来賓として東葭時雄先生、柴崎晴雄同窓会会長、会員は増田昌弘会長ほか帆足誠、荻野弘康、石川昭、浅野修一である。東葭時雄先生、柴崎晴雄同窓会会長のご挨拶と同窓会活動状況の報告のあと、荻野弘康会員を議長に選任し議案の審議に入った。

- 第一号議案 平成二十年度事業報告承認に関する件
 - 第二号議案 平成二十年度収支報告承認に関する件
 - 第三号議案 平成二十一年度事業計画承認に関する件
 - 第四号議案 平成二十一年度収支予算案承認に関する件
- 以上全ての議案は承認可決されました。そのうち平成二十年度収支報告書と平成二十一年度予算案は次のとおりです。

平成21年度収支予算案 平成21.4.1~22.3.31	平成20年度収支報告書 平成20.4.1~21.3.31																																														
<table border="1"> <tr><td>収入の部</td><td>円</td></tr> <tr><td>前期繰越金</td><td>1,141,194</td></tr> <tr><td>会費収入</td><td>120,000</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td>7,770</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,268,964</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td></td></tr> <tr><td>総会費</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>機関誌費</td><td>130,000</td></tr> <tr><td>市民講師補助</td><td>100,000</td></tr> <tr><td>雑費</td><td>30,000</td></tr> <tr><td>予備費</td><td>958,964</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,268,964</td></tr> </table>	収入の部	円	前期繰越金	1,141,194	会費収入	120,000	雑収入	7,770	合計	1,268,964	支出の部		総会費	50,000	機関誌費	130,000	市民講師補助	100,000	雑費	30,000	予備費	958,964	合計	1,268,964	<table border="1"> <tr><td>収入の部</td><td>円</td></tr> <tr><td>前期繰越金</td><td>1,233,724</td></tr> <tr><td>会費収入</td><td>123,000</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,356,724</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td></td></tr> <tr><td>総会費</td><td>4,040</td></tr> <tr><td>機関誌費</td><td>105,410</td></tr> <tr><td>市民講師補助</td><td>100,000</td></tr> <tr><td>雑費</td><td>6,080</td></tr> <tr><td>次期繰越金</td><td>1,141,194</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,356,724</td></tr> </table>	収入の部	円	前期繰越金	1,233,724	会費収入	123,000	合計	1,356,724	支出の部		総会費	4,040	機関誌費	105,410	市民講師補助	100,000	雑費	6,080	次期繰越金	1,141,194	合計	1,356,724
収入の部	円																																														
前期繰越金	1,141,194																																														
会費収入	120,000																																														
雑収入	7,770																																														
合計	1,268,964																																														
支出の部																																															
総会費	50,000																																														
機関誌費	130,000																																														
市民講師補助	100,000																																														
雑費	30,000																																														
予備費	958,964																																														
合計	1,268,964																																														
収入の部	円																																														
前期繰越金	1,233,724																																														
会費収入	123,000																																														
合計	1,356,724																																														
支出の部																																															
総会費	4,040																																														
機関誌費	105,410																																														
市民講師補助	100,000																																														
雑費	6,080																																														
次期繰越金	1,141,194																																														
合計	1,356,724																																														

定期総会終了後懇親会に入り、全員が所感を表明し和やかに懇談し、定期総会、懇親会ともに終了した。